



平成28年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 THEグローバル社
コード番号 3271 URL <http://www.the-g.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永嶋 秀和
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 岡田 一男

TEL 03-3345-6111

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年6月期第2四半期の連結業績(平成27年7月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第2四半期	12,682	0.9	1,072	644.4	911	—	581	—
27年6月期第2四半期	12,568	△2.4	144	△53.0	45	△28.5	26	△4.0

(注)包括利益 28年6月期第2四半期 588百万円 (—%) 27年6月期第2四半期 45百万円 (25.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第2四半期	44.10	42.22
27年6月期第2四半期	2.00	1.91

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年6月期第2四半期	22,101	6,374	28.5	477.50
27年6月期	22,170	5,983	26.7	447.87

(参考)自己資本 28年6月期第2四半期 6,299百万円 27年6月期 5,908百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年6月期	—	0.00	—	15.00	15.00
28年6月期	—	0.00	—	—	—
28年6月期(予想)	—	—	—	17.00	17.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成28年2月5日)公表いたしました「株主優待制度の廃止及び期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,149	2.4	1,360	25.7	1,163	37.5	703	127.2	53.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年6月期2Q	13,193,400 株	27年6月期	13,193,400 株
28年6月期2Q	76 株	27年6月期	76 株
28年6月期2Q	13,193,324 株	27年6月期2Q	13,143,641 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当第2四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、資源価格下落を背景に新興国の経済が減速したものの、米国経済が堅調に推移し、日銀の金融緩和も継続したため、緩やかな回復を続けました。個人消費は、雇用・所得環境の着実な改善と低金利を背景に、底堅く推移しました。

当社グループが属する不動産業界におきまして、新築マンション市場は、引き続き都心部が好調に推移しました。新築戸建市場も、昨年の供給過剰が解消され、好調に推移しました。

このような状況下、当社グループは、マンション事業において、利便性の高い駅近物件等を慎重に仕入れ、実需に応じたコンパクトマンション等、多様化するお客様のニーズに対応したデザイン性の高い高品質な家づくりに注力し、販売（契約進捗）が順調に推移しました。

また、戸建事業におきましては、価格重視の仕入れから立地条件を重視した仕入れへと転換しており、これまでの建売住宅に加え、多棟現場においてモデル棟を先行して建設し、定額制規格住宅「HOUSTYLE（ハウスタイル）」の販売を推進する等、よりニーズの高い上質な住宅の受注に注力いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高12,682百万円（前年同期比0.9%増）、営業利益1,072百万円（同644.4%増）、経常利益911百万円（前年同期は45百万円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純利益581百万円（前年同期は26百万円の利益）となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は以下のとおりであります。なお、売上高の金額につきましては、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

[マンション事業]

マンション事業におきましては、「ウィルローズ日本橋蛸殻町」「ウィルローズ菊川」等、合計92戸の引渡しを行いました。

以上の結果、当セグメントにおける業績は、売上高7,621百万円（前年同期比18.4%増）、営業利益965百万円（前年同期比98.7%増）となりました。

[戸建事業]

戸建事業におきましては、「横浜市都筑区東山田プロジェクト」、「町田市小川プロジェクト」、「所沢市旭町プロジェクト」等、分譲88戸、請負工事34戸、計122戸の引渡しを行いました。

以上の結果、当セグメントにおける業績は、売上高4,496百万円（前年同期比21.0%減）、営業利益62百万円（前年同期は98百万円の損失）となりました。

[販売代理事業]

販売代理事業におきましては、自社開発及び他社開発物件の販売代理を行い、地域別の引渡実績は、東京都区部32物件197戸、東京都下5物件7戸、神奈川県8物件64戸、千葉県2物件3戸、合計47物件271戸となりました。

以上の結果、当セグメントにおける業績は、売上高712百万円（前年同期比60.6%増）、営業利益303百万円（前年同期は14百万円の損失）となりました。

[建物管理事業]

建物管理事業におきましては、平成27年12月31日現在のマンション管理戸数が前連結会計年度末に比べ100戸増加し、3,042戸となりました。

以上の結果、当セグメントにおける業績は、売上高188百万円（前年同期比7.3%増）、営業利益19百万円（同24.1%減）となりました。

[その他]

その他としましては、主に収益用不動産から賃料収入を確保しております。

以上の結果、当セグメントにおける業績は、売上高38百万円（前年同期比45.5%減）、営業利益5百万円（同88.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ69百万円減少し、22,101百万円となりました。負債については前連結会計年度末から460百万円減少し、15,726百万円となりました。また、純資産については前連結会計年度末から390百万円増加し、6,374百万円となりました。前連結会計年度末からの主な変動要因は以下のとおりであります。

資産の主な変動要因については、現金及び預金が545百万円減少、仕掛販売用不動産が2,528百万円減少、及び販売用不動産が2,759百万円増加したことによるものであります。

負債の主な変動要因については、有利子負債が735百万円増加、買掛金が694百万円減少、及び未払金が133百万円減少したこと等によるものであります。

また、純資産の主な変動要因としては、利益剰余金が383百万円増加したことによるものであります。

<キャッシュ・フローの状況>

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ545百万円減少し、3,822百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益912百万円を計上した一方、法人税等の支払額411百万円、たな卸資産の増加額245百万円、仕入債務の減少額694百万円を主要因として、1,069百万円の支出（前年同期比46.6%増）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入による支出26百万円、差入保証金の回収による収入43百万円、差入保証金の差入による支出34百万円を主要因として、15百万円の支出（前年同期比94.7%減）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入5,122百万円、長期借入金の返済による支出4,578百万円、配当金の支払額184百万円を主要因として、547百万円の収入（前年同期は1,344百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年6月期の連結業績予想につきましては、平成27年8月5日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下、「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,458,615	3,913,344
売掛金	57,405	16,026
完成工事未収入金	129,522	208,044
販売用不動産	1,952,874	4,712,270
仕掛販売用不動産	13,753,951	11,225,820
前払費用	522,307	444,839
繰延税金資産	87,385	81,400
その他	86,471	417,571
流動資産合計	21,048,534	21,019,319
固定資産		
有形固定資産	589,748	567,374
無形固定資産	28,360	23,899
投資その他の資産		
投資有価証券	172,751	167,966
破産更生債権等	132,689	132,629
その他	334,498	324,311
貸倒引当金	△136,139	△134,354
投資その他の資産合計	503,799	490,552
固定資産合計	1,121,909	1,081,827
資産合計	22,170,444	22,101,146
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,446,068	751,235
短期借入金	2,253,868	2,384,708
1年内返済予定の長期借入金	5,685,810	5,951,210
1年内償還予定の社債	80,000	230,000
未払金	295,556	162,477
未払法人税等	420,618	335,835
未払消費税等	215,903	66,271
前受金	598,861	558,421
賞与引当金	14,497	14,364
その他	192,649	83,399
流動負債合計	11,203,833	10,537,924
固定負債		
社債	270,000	180,000
長期借入金	4,691,325	4,970,171
繰延税金負債	7,584	8,107
その他	13,958	30,325
固定負債合計	4,982,867	5,188,604
負債合計	16,186,701	15,726,528

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	389,287	389,287
資本剰余金	1,335,517	1,335,517
利益剰余金	4,168,420	4,552,350
自己株式	△33	△33
株主資本合計	5,893,191	6,277,121
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,661	15,223
為替換算調整勘定	2,101	7,483
その他の包括利益累計額合計	15,762	22,707
新株予約権	74,788	74,788
純資産合計	5,983,742	6,374,617
負債純資産合計	22,170,444	22,101,146

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)
売上高	12,568,527	12,682,509
売上原価	10,454,306	9,947,864
売上総利益	2,114,220	2,734,645
販売費及び一般管理費	1,969,536	1,661,732
営業利益	144,683	1,072,913
営業外収益		
受取利息	968	1,228
受取手数料	23,030	7,484
解約精算金	300	13,590
工事補填収入	72,443	—
その他	27,351	12,882
営業外収益合計	124,093	35,186
営業外費用		
支払利息	182,598	131,160
持分法による投資損失	1,230	635
支払手数料	26,575	32,591
為替差損	—	18,927
その他	12,605	13,346
営業外費用合計	223,008	196,662
経常利益	45,768	911,437
特別利益		
関係会社清算益	18,569	—
関係会社株式売却益	—	532
固定資産売却益	—	212
特別利益合計	18,569	745
特別損失		
固定資産売却損	492	4
特別損失合計	492	4
税金等調整前四半期純利益	63,845	912,178
法人税、住民税及び事業税	67,937	323,762
法人税等調整額	△30,363	6,585
法人税等合計	37,573	330,348
四半期純利益	26,271	581,830
親会社株主に帰属する四半期純利益	26,271	581,830

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	26,271	581,830
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,803	1,562
為替換算調整勘定	△2,710	5,382
持分法適用会社に対する持分相当額	6,959	—
その他の包括利益合計	19,052	6,944
四半期包括利益	45,323	588,774
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,323	588,774

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	63,845	912,178
関係会社清算損益(△は益)	△18,569	-
減価償却費	33,531	26,901
賞与引当金の増減額(△は減少)	△462	△133
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△120	△1,785
受取利息及び受取配当金	△988	△2,850
支払利息	182,598	131,160
為替差損益(△は益)	△10,952	18,927
持分法による投資損益(△は益)	1,230	635
有形固定資産売却損益(△は益)	492	△208
売上債権の増減額(△は増加)	60,796	△37,142
たな卸資産の増減額(△は増加)	868,754	△245,050
前払費用の増減額(△は増加)	305,849	67,961
長期前払費用の増減額(△は増加)	△1,700	634
関係会社株式売却損益(△は益)	-	△532
未収消費税等の増減額(△は増加)	△14,616	△49,064
仕入債務の増減額(△は減少)	△675,979	△694,833
未払金の増減額(△は減少)	△250,125	△144,102
未払消費税等の増減額(△は減少)	△31,229	△149,632
未払費用の増減額(△は減少)	12,748	△98,704
前受金の増減額(△は減少)	△147,760	△40,439
預り金の増減額(△は減少)	△103,121	△8,260
その他	△25,291	△226,073
小計	248,929	△540,412
利息及び配当金の受取額	988	2,850
利息の支払額	△174,984	△120,468
法人税等の支払額	△804,739	△411,780
営業活動によるキャッシュ・フロー	△729,805	△1,069,809

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	52,536	15,720
定期預金の預入による支出	△40,486	△26,360
有形固定資産の売却による収入	328	222
有形固定資産の取得による支出	△124,746	△774
無形固定資産の取得による支出	△6,095	—
差入保証金の回収による収入	22,372	43,598
差入保証金の差入による支出	△28,136	△34,679
出資金の払込による支出	△100	△160
保険積立金の積立による支出	△2,164	△2,164
関係会社株式の売却による収入	—	3,710
投資有価証券の取得による支出	△200,000	—
関係会社の清算による収入	34,149	—
ゴルフ会員権の取得による支出	—	△14,520
投資活動によるキャッシュ・フロー	△292,343	△15,407
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	787,543	130,840
長期借入れによる収入	3,697,000	5,122,724
長期借入金の返済による支出	△5,333,627	△4,578,478
社債の発行による収入	100,000	98,375
社債の償還による支出	△400,000	△40,000
リース債務の返済による支出	△247	△741
株式の発行による収入	1,036	—
配当金の支払額	△196,121	△184,779
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,344,415	547,942
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,001	△8,134
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,362,563	△545,409
現金及び現金同等物の期首残高	4,351,230	4,367,558
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,988,667	3,822,148

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	マンション 事業	戸建 事業	販売代理 事業	建物管理 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	6,437,846	5,693,842	190,881	175,057	12,497,629	70,897	12,568,527	—	12,568,527
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	252,922	801	253,724	—	253,724	△253,724	—
計	6,437,846	5,693,842	443,804	175,859	12,751,353	70,897	12,822,251	△253,724	12,568,527
セグメント利益 又は損失(△)	485,852	△98,872	△14,761	25,051	397,270	45,623	442,893	△298,210	144,683

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△298,210千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務人事・財務経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	マンション 事業	戸建 事業	販売代理 事業	建物管理 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	7,621,793	4,496,485	337,375	188,232	12,643,887	38,622	12,682,509	—	12,682,509
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	375,555	530	376,085	—	376,085	△376,085	—
計	7,621,793	4,496,485	712,931	188,762	13,019,973	38,622	13,058,595	△376,085	12,682,509
セグメント利益	965,600	62,275	303,707	19,002	1,350,585	5,137	1,355,723	△282,809	1,072,913

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△282,809千円には、未実現利益の調整額等2,484千円及び報告セグメントに配分していない全社費用△285,293千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務人事・財務経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。